



# 読書科ノート

活用期（小学校第5学年）

			小学校
5年	組	名前	



# はじめに

いよいよ読書科の学習も中盤（活用期）に入りました。

ここでは、今まで学んできた、読書を楽しむことや図書館の使い方、情報のまとめ方などを使って、自分の考えをまとめる時期になります。

特に読書科ノートを使った学習では、小学校の卒業に向けて、みなさんの日頃考えている「疑問」や「不思議」についておおいに向き合ってほしいと思います。

向き合うとは、さまざまな視点で知りたいことを調べ、その調べたことに対して自分の考えをもつことです。さらにはその考えをクラスの友達や保護者、先生に伝え、その考えを深めることです。

例えば、「ふかふかのホットケーキが食べたいな。」と思ったら、ふかふかにするための方法をていつ的に調べるのです。図書館を使って本から調べたり、近くのパン屋さんやケーキ屋さんに行って話を聞いたりするのもよいかもしれません。そして、自分でふかふかにする方法をいろいろと試してみるのです。きっとあなたなりの方法や工夫が生まれ、さらには、新たな疑問が出てくることでしょう。

皆さんが日頃から考えていること、あなたを取り巻く周りの人のつぶやきなど調べてみたいことは、皆さんのすぐそばにあるはずです。

読書科の学習は楽しい旅のようなものです。ある時は道草をしながらのんびりと、またある時は、友だちと一緒に、あなたなりの旅をおおいに楽しんでくれることを心から願っています。

江戸川区教育委員会

# もくじ

## 小学校第5学年

はじめに	.....	P 1
もくじ	.....	P 2
役割をもって読もう（リテラチャーサークル）	.....	P 4
データを読み取ろう	.....	P 8
調べたいことを広げよう	.....	P 9
参考にした資料はどう書くの？	.....	P 11
メモをもとにまとめよう	.....	P 12
調べる学習にチャレンジ	.....	P 16

読書科ノート

# 小学校第5学年

活用期

## 役割をもって読もう（リテラチャーサークル）

役割を決めて、物語を読んでみましょう。

### 1 読む本の書名を書きましょう。

書名	作者名

### 2 読むはんいを決めましょう。

1回目	から	ページまで
2回目	から	ページまで
3回目	から	ページまで

※早く読み終わっても、その先は読みません。  
もう一度読み返したり、役割シートに書くことを考えたりしましょう。

### 3 役割分担の計画を立てましょう。（グループで担当する人を書きます。）

	質問係	言葉係	キーセンテンス係	イラスト係	係
1回目					
2回目					
3回目					

### 4 全ての回が終わったら、感想を書きましょう。


**役割をもって読もう 質問係**

読んだ  
本の書名

第 回

名前 ( )


<班のみんなから出された意見など>

--

**役割をもって読もう 言葉係**

読んだ  
本の書名

第 回

名前 ( )


<班のみんなから出された意見など>

--

**役割をもって読もう キーセンテンス係**

読んだ  
本の書名

第 回 名前 ( )

<班のみんなから出された意見など>

**役割をもって読もう イラスト係**

読んだ  
本の書名

第 回 名前 ( )

ここはメモ用です。別の紙にかいてください。

<班のみんなから出された意見など>



**役割をもって読もう 係**

読んだ 本の書名
-------------

第 回	名前 ( )
-----	--------

 <hr/> <hr/>  
----------------------------

<班のみんなから出された意見など>
-------------------

## データを読み取ろう

江戸川区では小松菜の生産がさかんですが、千葉県はほうれん草がよく作られています。いろいろな野菜のとれ高について、年鑑を使って調べてみましょう。

1 「朝日ジュニア学習年鑑」ではどんなことがわかりますか。目次を見て、わかることに（○）をつけましょう。

- |   |                                    |
|---|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 輸送量            | <input type="checkbox"/> 都道府県ごとの人口 |
| <input type="checkbox"/> 国内のニュース        | <input type="checkbox"/> 日本の総理大臣   |
| <input type="checkbox"/> 世界の国々の面積などのデータ | <input type="checkbox"/> 魚のとれ高     |
| <input type="checkbox"/> 新聞の発行部数        | <input type="checkbox"/> 川や島の名前    |
| <input type="checkbox"/> ごみの量           | <input type="checkbox"/> 自動車工場の数   |

2 目次から「野菜のとれ高」は何ページに出ているか、さがしましょう。

①「野菜のとれ高」はどちらに書かれていますか。書かれているほうに（○）をつけましょう。

- ア  ミニ百科  統計編  
 イ  産業  各都道府県データ  
 ウ  水産業  農業

②「野菜のとれ高」のページを探します。つぎにあてはまることばを書きましょう。

目次	大きな文字で書かれている項目（大項目）	少し大きな文字で書かれている項目（中項目）	小さな文字で書かれている項目（小項目）	ページ

③つぎの野菜のうち、一つをえらび（○でかこむ）、とれ高の多い都道府県を順に書きましょう。また、そのとれ高を調べましょう。

にんじん                  トマト                  きゅうり いちご                      ほうれんそう	調査した年（                  ）年
--	----------------------------

順位	都道府県名	とれ高 単位（                  ）
1位		
2位		
3位		

どこが行った調査ですか？      資料【    】

## 調べたいことを広げよう

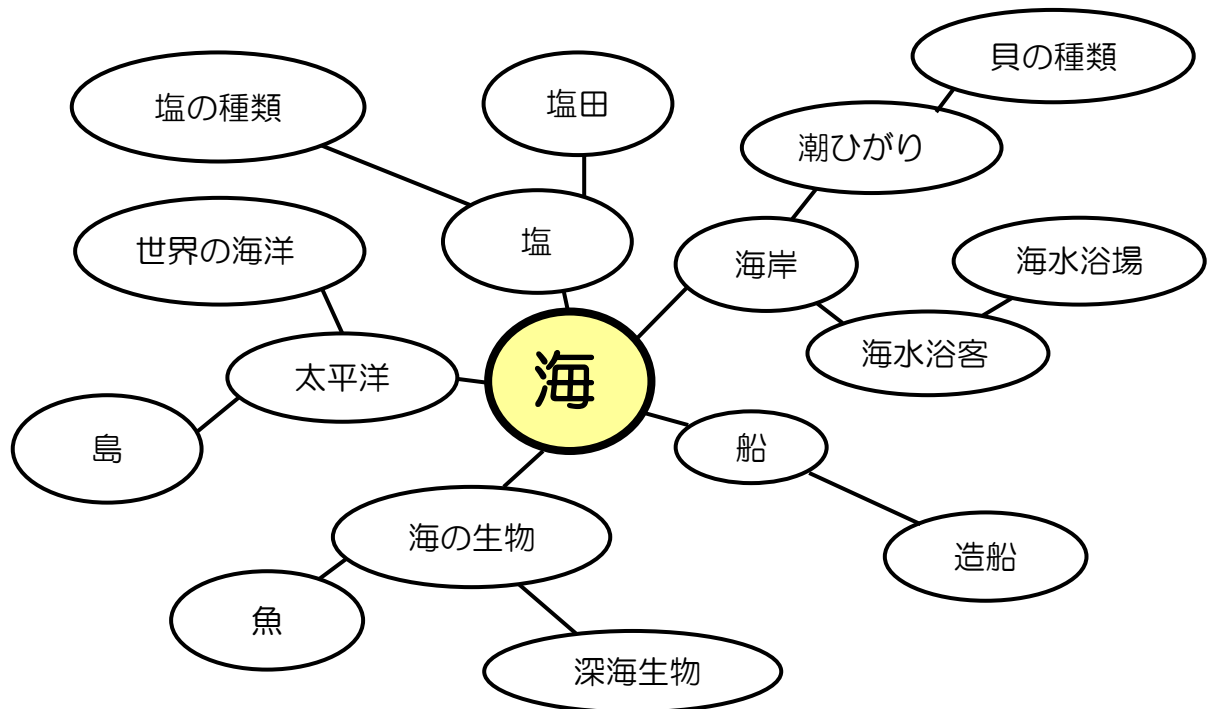
つぎのような図をつくることは、調べたいことを見付けるときに役立ちます。

★例を見て、グループでウェビング図をつくりましょう。

①中心にテーマを書きます。

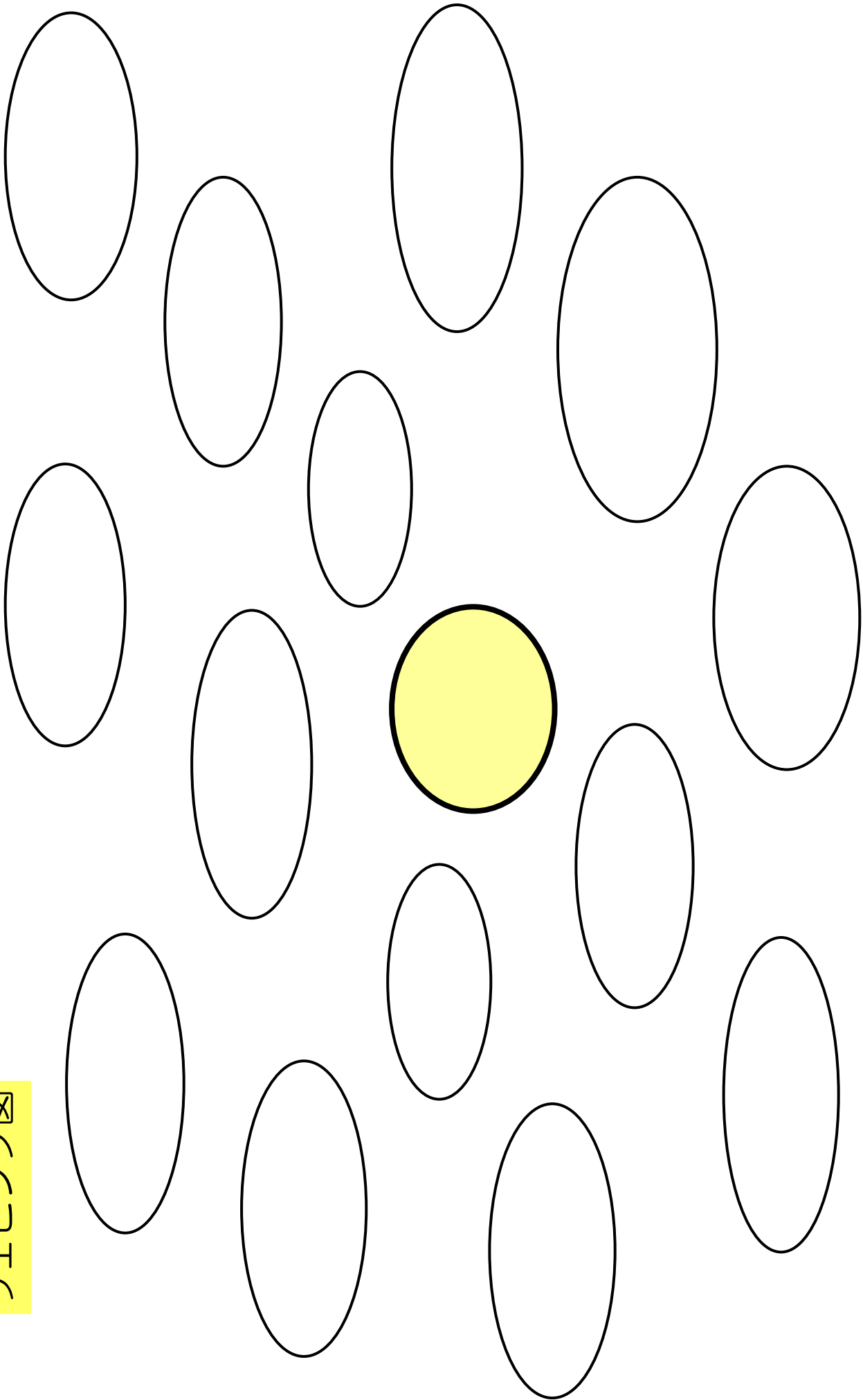
②テーマから思いつくことを、線で結びながら書きます。

<ウェビング図例：テーマ「海」>



③友だちと話し合いながら、図をつくっていきましょう。

ウェビング図



## 参考にした資料はどう書くの？

調べたことには「何を見て調べたか」を書きます。その書き方を知りましょう。

★江川さんは、「リンゴ」について調べました。本に書いてあることを書いたので、つぎのようにどのような本を使ったのか、わかるようにしました。

### <江川さんのレポートの一部①>

「リンゴは害虫の少ない高原など、夏がすずしいところで、よくつくられている。そのためか、リンゴには高い山のけしきが、よくにあう。」と書かれています。注（１）

注（１）『たのしい野菜づくり 育てて食べよう⑧ スイカやイチゴ～いろいろなくだもの～』

林義人／文、2003年、小峰書店

※本に書いてあったことには、「 」をつけます。注（ ）として書きます。

### <江川さんのレポートの一部②>

「リンゴ1個を大きくするのに“ふじ”なら60～75枚、“つがる”は45～50枚の葉が必要だといわれる。」

『農家になろう⑤リンゴとともに』石井和彦／写真、2012年、農文協

※使った文の後に、本の題名などを書きます。

※インターネットなどで調べた時は、ホームページ作成者／URL／アクセス日を書きます。

例：ホームページ作成者 <https://www.city.edogawa.tokyo.jp/> 20△△年△△月△△日

★あなたが調べたことを書きましょう。本やインターネットに書いてあったことは、「 」でくくって、そのまま書きます。

# メモをもとにまとめよう

調べたり書いたりしたメモのまとめかたを練習してみましょう。

★これは明さんが書いたメモです。このメモを見ながらクジラについてまとめましょう。

## 1 はじめに

日曜日、博物館に行ったら、ものすごく大きなシロナガスクジラの模型がかざってありました。その博物館で、幼稚園のころ見たイルカショーや白イルカもクジラの仲間だと知りました。そこで、クジラにはどんな仲間がいるかなど、もっとクジラのことを知りたくなりました。特にクジラが「潮をふく」のは本当なのか、大きな体なので一日にどれくらいエサを食べているのかなどを知りたいです。

## 2 予想する

クジラにはどんな仲間がいるか ⇒ 予想したが、イルカの他にはよくわからない。

「潮をふく」のは本当か ⇒ 予想は何かをふいていると思う。でも「潮」ではないと思う。

一日にどれくらいエサを食べるか ⇒ 予想は100kgくらいかと思う。

## 3 調べる方法

A 本やインターネットで調べる。

B 水族館に行って調べる。(見たり、説明を読んだりする。)

C 水族館やクジラ博物館に電話で聞くか知りたいことをファックスする。

## 4 わかったこと(そのままカード)

○クジラは、ヒゲのある「ヒゲクジラ」と、歯のある「ハクジラ」の二つのグループに分けられます。

○ヒゲクジラは上あごから重なり合ってたれ下がるヒゲ板をもち、小さなプランクトンや小魚を食べています。

○ハクジラは、口に歯をもち、魚やイカなどを食べています。

○クジラには84種類ものクジラがいます。その中で大きなクジラは、「シロナガスクジラ」で、体長は23~27mあります。

○「潮ふき」で白く見えているのは、息の中の湿気が冷やされてできた水です。

○クジラは、一日に約4トンのエサを食べます。

○ダイオウイカはマッコウクジラが好きなエサです。

○マッコウクジラの体長は11~15mあります。

## 5 けっか 結果をまとめる

<そのままカードを見ながらまとめてみよう>

## 6 テーマをき決める

<テーマを考えよう>

## 7 さんこうしりょう 参考資料を書く

- ・「こどもだいひゃっか大百科」 しょうがつかん 小学館 2012年
- ・「クジラ」第14回 図書館を使った調べる学習コンクールさくひん作品

8 1～7を見て、<まとめ例>を参考に次のページにまとめてみましょう。

## <まとめ例>

### ぼくの町にカブトムシはいるのか？



#### <はじめに>

ぼくは東京に住んでいます。ぼくの家でカブトムシを見つけたことはありません。でも、群馬のおじいちゃんの家では、夜になると家の前の街灯にたくさん集まってきました。ぼくはカブトムシがどんなところにいるか、調べてみようと思いました。

#### <予想>

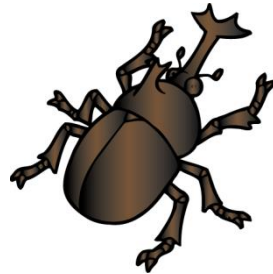
都会にはカブトムシはいないだろう。

#### <調べ方>

- 科学博物館で、日本にいるカブトムシを調べる。
- 図書館の本でカブトムシの生たいを知る。
- 近所の公園でカブトムシを探す。

#### <わかったこと>

- ① 日本にいるカブトムシの種類～4種類
  - タイワンカブトムシ
  - クロマルコガネカブトムシ
  - コカブトムシ
  - カブトムシ
- ② カブトムシの生たい
  - カブトムシは秋に生まれてたまごから幼虫→成虫になり、次の秋まで1年間生きます。(『クワガタとカブトムシ』より)



③ 成虫はクヌギやコナラなど、樹液の出る木に集まるらしい。

- 「カブトムシは木のしるの甘ずっぱいにおいにおいさそわれて、夜集まってくるんだよ。」(『樹液・果実の図鑑』より)

#### <ちょうさ：近所の公園で探してみた>

- カブトムシトラップ(バナナをワインなどに一ばんつけこみ、ネットに入れたもの)を作って、木にぶら下げてみました。

こん虫ゼリー  
樹液生

家にあった、こん虫ゼリーのふくろに、「カブトムシは甘ずっぱさの弱い樹液のにおいを好みます。」と書いてありました。

#### <結果と感想>

- 公園で調べた結果は、カブトムシトラップにカブトムシが集まってきました。これは甘いバナナが樹液に、にているからだと思います。

★都会にもカブトムシはいた！！

- 家の近くにもカブトムシがいてビックリしました。今度は他の公園でも調べてみたいと思います。

#### <参考にした図書・資料>

- 『クワガタとカブトムシ』(Y出版) 2011年～〇〇図書館
- 『樹液・果実の図鑑』(KL書店) 2009年～△△図書館
- カブトムシトラップの作り方 <http://park.abcdefg△△△>

(〇〇小学校〇年〇組△△△△)

(参考：「あうる」NO.91 図書館振興財団発行)



<メモをもとにまとめよう>

テーマ（大きく書こう）

<はじめに>

<ちょうさ： >

<予想>

<結果と感想>

<調べ方>

<わかったこと>

<参考にした図書・資料>

# 調べる学習にチャレンジ

## 1 学習のポイント

皆さんは、今までの学習の中で、「なんでだろう」「ふしぎだな」といった疑問に向き合い、それについて調べる学習を体験しました。5年生、6年生では、そういう学習を「図書館を使った調べる学習コンクール」で発表してみましょ。今年もワクワク、ドキドキしながら取り組みたいですね。

### (1) テーマを考える

○調べるテーマは自由！ テーマはなんでもかまいません。

ウェビング図を使って、身近な疑問や不思議に思うこと、興味があることなど、「好きだな」「おもしろいな」と思えるテーマを自分で決めましょ。

○テーマ探しは図書館でも！

テーマが見つからないときは、今までの学習を振り返り、年鑑や図書館の本も活用ましょ。

○テーマを変えることも！

調べ始めてみたけれど、どうしてもうまく調べられないこともあります。そういう時は、とちゅうでテーマを変えてもよいのです。ただし、計画された時間のなかで仕上げられるようにましょ。

### (2) 調べる

調べる方法には、大きくわけて次の4つがあります。

- ①学校図書館や区立図書館の本で調べる。
- ②インターネットで情報を集める。
- ③見る、聞く、試してみるなど、自分が経験することで調べる。
- ④専門家や経験者にたずねたり、アンケートを行ったりする。

情報は明らかに！

- ・ 情報源はなにか？～調べた本の書名を書いておきましょ。(そのままカードの活用)
- ・ 個人情報に注意～作品に人の顔の写真を貼ったり、聞き取った話を書いたりする場合には、本人の許可をとりましょ。
- ・ 調べた図書館は？～どこの図書館で資料を探したのかもわかるようにましょ。図書館をよくするための役立つ資料にもなるでしょ。

### (3) まとめる

①自分の考えでまとめてみよ！

「もくじ」や「見出し」をつけてまとめましょ。調べたことをまんがや物語などで表現する人もいます。みなさんの得意なことや自由な発想を活かし、楽しく取り組んでください。

②調べた「道のり」をまとめよ！

知りたいことや調べたいことを調べ、わかったことや考えたことを作品として知らせます。みなさんの作品を読む人は、「どうしてこのテーマにしたのか」「どうやって調べたのか」などについて知りたいと思っています。取り組む中で、感じたこと、大変だったこと、うれしかったこと、思わぬ発見が出てくることましょ。

③どのような方法でまとめるかを考えましょ。

レポート・パンフレット・リーフレット・ポスター・新聞など

④まとめ方が決まったら、構成を考えましょ。

## 2 図書館を使った「調べる学習コンクール」に出品する。

### <まとめの目安>

サイズ：小学生は B4 サイズまで

※模造紙等でまとめる場合は、折りたたんで上記のサイズにして応募してください。

ページ数（本編）：50 ページ以内（目次、参考文献一覧を除く）

※天気の記録や観察日記など、集めた情報がたくさんある場合は、「本編」のほかに、集めた資料をまとめた部分を「別冊」として提出することができます。

### <必ず書くこと>

調べる時に利用した「資料名」、および「図書館名」を書いてください。

#### 募集期間

毎年9月中旬から

#### 応募方法

学校を通して応募

#### 主催

公益財団法人

図書館振興財団

#### 出典

<http://www.toshokan.or.jp/>

### 「応募カード」のつけ方



1 作品につき「応募カード」は 2 枚 必要です（コピー可）

別冊にも応募カードを貼付して「別冊」と明記してください

1 枚は、事務局でファイルしますので作品に貼らずにクリップなどで留めてください

1 枚は、糊またはテープで作品裏表紙等にはがれないように貼付してください

#### 「応募カード」は個人情報です

図書館振興財団では、「応募カード」を通じてお預かりした個人情報は、当財団の個人情報保護方針に基づいて厳重に管理いたします。

組織（学校・図書館など）でとりまとめて応募される場合は、組織の個人情報保護方針に沿って、応募者の個人情報を保護・管理させていただきますようお願いいたします。



読書科ノート  
活用期（小学校第5学年）

---

平成30年 3月 発行

発行者 江戸川区教育委員会指導室

所在地 〒132-8501  
東京都江戸川区中央1-4-1

電話 03-5662-1634

著作権所有 江戸川区教育委員会

---



## 表紙について

表紙の写真は、江戸川区の木「くすのき」です。

基礎期：「緑の葉」活用期：「淡い黄色の花」発展期：「黒の実」を表しており、9年間の学びの中で実を实らせ、生涯、江戸川区に根を張り、誰からも愛される「くすのき」のように成長して欲しいという願いが込められています。